

2008 年度

科目名 幼児教育学Ⅰ（教育課程総論を含む）	対象学科・学年 教育教職2回生	担当者 井上 美智子
授業テーマ 幼児期を知る、幼児期の教育の特質について考える		
授業の概要と目標 まず、幼児教育について、その歴史や意義について理解を深めた上で、幼児教育の基本である「環境を通しておこなうもの」について考えていきます。その上で、幼児教育における教育課程や教育計画とは何かを学び、指導計画と実践・評価との関係を考えます。		
評価方法 毎時間提出する課題と期末筆記試験により評価します。		
テキスト 『はじめて学ぶ幼児教育』	著者 石垣恵美子ほか	出版社 ミネルヴァ書房
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1. 幼児とは？ 2. 幼児教育とは何か？ 3. 幼児教育の歴史(1) 4. 幼児教育の歴史(2) 5. 子ども理解とは何か？ 6. 幼児教育における環境とは何か？(1) 7. 幼児教育における環境とは何か？(2) 8. 幼児教育の基本：環境を通しておこなうもの 9. 教育課程と教育計画 10. 指導計画作成の基本 11. 指導計画と実践の関係 12. 保育の記録と評価 13. 現代の幼児教育をめぐる課題 14. 期末試験 15. 試験の振り返りとまとめ		